

労働法制の大改悪その中身とは

「高プロ」は労働時間規制の破壊。労働基準法の労働時間規制を全く受けない労働者を作り出すもの。24時間営業のコンビニのように労働者に対し、昼も夜もなく24時間働けという制度。人間は2晩続けて眠らず働いたら、容易に身体を壊してしまいます。理屈上だが24時間・48日間、ぶっ通し働かせても違法にならない殺人法。こんなめっちゃくちゃな法律が今国会を通過しようとしています。

更にこの法律の悪い点は、労働時間に関する何の権限も裁量もなく、使用者の業務命令に従わなければならない点です。逆にいうと、上司の命令に従わなければ解雇。従えば過労死。というとんでもない「法律」です。悪法の最たるもの。

具体的な職種や年収要件は、法案成立後に審議会で（国会ではない）決める。当然年収額の低下と職種の緩和がされる。

そして、過労死した後の遺族には、労働時間の管理記録がないので、労災申請すらできない現実が待っています。

こんな法律に賛成する与党の国会議員は今日から国会に24時間勤務してください。そして会期末まで国会で仕事してください。自分ができないことを、我々におしつけるな。

労働時間の上限規制が長すぎる。

特例で臨時に許される上限が1ヶ月100時間未満。月平均80時間以下というのは、過労死認定基準であり長すぎる。

また、現在長時間労働の一番危険な医師や運送業は適用を5年延期。教師は長時間なのに法律の対象にすらなっていない。

労働施策総合推進法（雇用対策法）

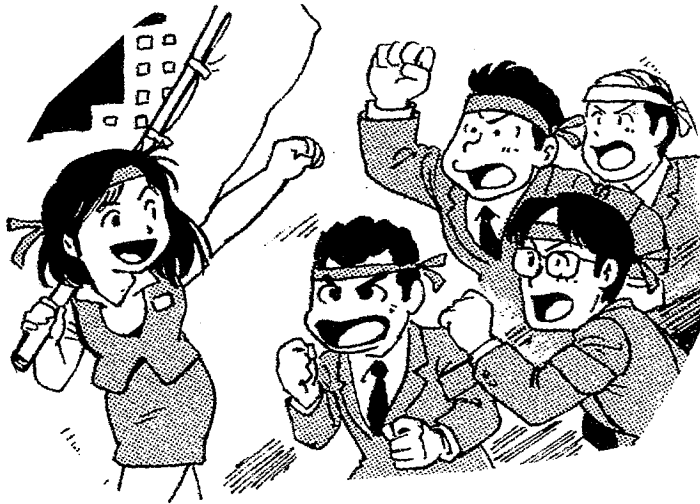
この案は労政審の討議もなく突然出されたため、マスコミ報道も弱く、中身が浸透していない。わかっていることは「多様な就業形態の普及」をかかげていること。その中身は個人請負・非雇用型テレワークなどを含んでいる。正社員消滅にむけた大きな労働政策の転換。雇用関係を前提にした労働法制の解体をめざすものだ。

「同一労働同一賃金」

法案には「同一労働同一賃金」の言葉はない。同じ仕事をして、転勤・職務・役割の変化という将来の可能性を理由に賃金格差をつけることを容認。裁判をしても、「格差はあっても不合理とまではいえない」

との判決で訴えは却下される。そういう法律。
 「労働契約法20条」を削除しようとしています。
 100時間ぶっ続けて働かされるような会社でも違法性がなければ訴える先がない！そんな時代にしない為に、働く仲間は団結して、法案の成立阻止の為、闘おう！

「ブラック企業合法化法案」反対！
 「過労死促進化法案」阻止！
 「残業代ゼロ法案」反対！
 経営者目線の「働き方改革法案」を
 廃案に追い込もう！



7月のスケジュール

都合により、第2第4の木曜に会議変更

7月 9日 (月)	駅ビラ	午後 12:00	大森東口
7月12日 (木)	例会	午後 6:30	西蒲田
7月13日 (金)	午前 11:20	東日興運裁判	
	横浜地裁川崎支部	3階	
7月26日 (木)	運営委員会	午後 6:30	西蒲田
7月29日 (日)	機関紙	午後 1:00	西蒲田
7月30日 (月)	機関紙	午後 1:00	東糀谷
8月			
8月 2日 (木)	例会	午後 6:30	西蒲田

働く仲間の相談センター

京浜ユニオン ニュース

2018
7月1日
NO.274

〒144-0051

東京都大田区西蒲田4-32-9
 労働組合・京浜ユニオン
 TEL 050-3410-6240
 FAX 電話と同じ
 振込口座 中央労働金庫蒲田支店
 8655997 京浜ユニオン

Ex-ll keihin.yunion@wonder.ocn.ne.jp ホームページ http://keihin3762.sakura.ne.jp/
 Ex-ll keihin.yunion@wonder.ocn.ne.jp ホームページ http://keihin3762.sakura.ne.jp/

働く仲間の相談センター

労働相談報告

東日興運裁判闘争のその後

首都高で仕事中にトラブルに巻き込まれ、労災で休業してから、丸5年と1ヶ月がたちました。1年半の労災給付が終了してから今日まで、会社は社会保険料だけ支払い、賃金の支払いを拒否してきました。

本人が会社と交渉を開始してから2年と8ヶ月。ユニオンに加入して休業補償を要求して団交を始めてから2年と3ヶ月。連続の抗議行動でも解決できず裁判を始めて1年と11ヶ月がたちました。やっと解決の灯りが見えてきました。その間の本人の心労と家族の負担の大きさはいかばかりか。

裁判もすでに14回。結審に近づき、裁判官から和解の提示がありました。本人及び会社双方とも和解に応じる用意があるとしてそれぞれ金額を提示しました。裁判官の双方への提示額が用意されたので、次回7月13日の裁判で和解成立の可能性が高くなりました。

が、ここにきて、会社が失業保険を掛けていなかったことがわかり、新たな火種が持ちあがりました。裁判とは別に双方の弁護士の話し合いで解決をめざしたい。

異動支援でケガ、会社に損害賠償を請求

昨年の8月に移動支援でケガをして、会社の安全配慮義務違反の損害賠償を請求して2回団体交渉をおこなった。その後会社が労政事務所に立ち合い団交を求めたため、3回めの団交は労政事務所で行いました。

会社から少額の提示があったが、後遺症が心配の為、後遺症が確定する6ヶ月後に労政で再度交渉することになりました。

その後弁護士さんと相談し、労災の後遺症の認定申請をすることになり、労政の団体交渉は保留し、労基署への手続きを優先してきました。

ケガした目の視力が1.2から0.4に低下。ケガした手首の方の握力が大きく低下した病院の診断書を提出して現在後遺症認定の結果を待っています。

その結果がでてから、会社にたいする安全配慮義務違反の裁判ないし交渉の再開を考えています。

横田基地フィールドワーク報告

6月16日に横田基地フィールドワークを行った。オスプレイ配備は許さないという趣旨での企画だ。

朝10時、牛浜駅に10人が集合。車2台に分乗し、立川自衛隊監視テント村の大洞さんの案内で早速出発。基地沿いの道路を南西地点から北上し、ドン・キホーテに到着。階段を上り、3階と4階の間にある踊り場からガラス越しに基地を観察。良く見える。南側には飛行機が数機止まっていた。

来た道に戻って南下。途中、ゲートをいくつか通過する。米軍は勿論、自衛隊の看板もあった。日米共同使用の基地なのだ。左折して南辺を東に向かう。堀向(ほりむこう)という地域で降車。昔は商店街があつてにぎわった所だが、騒音で移転が相次ぎ、寂れたと大洞さん。それを代わるように、自治体のリサイクルセンターが近くに2か所あった。用意してもらった資料を見るとよく分かる。

南側の撮影ポイントに移動。「広いなあ」と言うと、「嘉手納よりはずっと狭い」と大洞さん。東住宅地域に沿って基地の東辺を北上。基地のそばに家が密集している。IHI瑞穂工場の横で降車。米軍戦闘機F35のエンジンの組み立てなどを行っている軍需企業だ。日本の産業構造は戦争と直結していることを思い知らされる。近くには労働争議中のクリーニング工場もあった。

車でさらに北へ向かう。基地内ではランニングする親子の姿も時折見かけた。基地の北の端から車で5分ぐらいの小高い丘にある瑞穂ビューパークに着く。96段の階段を上って屋上へ。目前の木々が少し邪魔だが、それでも横田基地の全貌が見えた。基地の周りに住宅地が張り付くように広がっているのが分かる。普天間基地とよく似ている。オスプレイが訓練中に墜落した大参事になること間違いない。配備などとんでもない。

北辺から西辺へと回り、基地をぐるりと一周して東福生駅で解散した。2時間30分の、中身の濃い、充実した見学だった。

駅近くの食堂でおのおの昼食をとった後、歩いて移動。午後2時に牛浜公園で開かれた「第6回米軍基地撤去・オスプレイ配備阻止！6・16横田基地反対集会デモ」に参加した。各労組、反基地団体からの発言があり、岩国から田村順玄市議会議員の連帯メッセージが紹介された。集会終了後、デモに出発。途中、嫌がらせで「君が代」を大音量で流す店などもあり、デモの力が効いていると実感。ゲート前に着き、代表団がオスプレイ配備反対などの要求書を渡そうとしたが、米軍は拒否。自衛隊は代表者が歩道に出て受け取った。今後でも取り組んでいきたい。(迫田)

京浜かわら版 Union

2018年7月1日

7月のユニオン行動日程

- 7月5日(木) 森友学園疑惑徹底追及！安倍内閣は総辞職を！
7・5国会議員会館前行動
場所：衆議院第2議員会館前
時間：18時30分～
- 7月7日(土) オール大田七夕行動
場所：蒲田駅西口 時間：15時～
ゲスト 菱山菜穂子さん
- 7月12日(木) 日通の無期雇用転換逃れ 地位確認裁判
場所：東京地裁709号法廷
時間：13時30分～
東京地裁前前段行動 12時45分～13時10分
- 7月19日(木) 安倍9条改憲NO！ 安倍政権退陣！
7・19国会議員会館前行動
場所：衆議院第2議員会館前
時間：18時30分～

ユニオン闘争の行動日程は次ページに別掲

ユナイテッド闘争、総決起集会

220名、支援の仲間が結集！

6月1日、文京区民センターにて、不当解雇撤回、裁判勝利、原職復帰を求めて決起集会が行われました。はじめに、今までの行動のビデオ上映があり、その後、経過報告、支援連帯の挨拶、解雇された組合員の決意表明がありました。決意表明では4名の組合員が解雇後の2年間の様々な思いと、なんとしても職場復帰を勝ち取る為の強い決意がありました。

会場ではユナイテッド闘争支援の物販、梅干し、マッコリが完売となりました。全体で闘って行く熱気で元気の出る集会でした。

今後の要請として裁判、労働委員会、米国大使館、在日米国商工会議所への行動参加と、団体署名、個人署名、カンパの取り組みの要請がありました。

解雇された労働者が職場復帰するまでみんなで支援しよう！！

ユナイテッド行動要請

- 7月5日（木） 裁判傍聴 東京地裁527号法廷
時間 13時15分～14時15分
- 7月9日（月） 在日アメリカ大使館 情宣
時間 8時30分～9時30分
場所 地下鉄 溜池山王駅14番出口
- 7月11日（水） 在日アメリカ商工会議所 情宣
時間 8時30分～9時30分
場所 日比谷線 神谷町駅 1番出口
- 7月20日（金） 第7回 東京都労働委員会
時間 10時30分～11時30分
場所 第1本庁舎38階 南塔
- 8月2日（木） 裁判傍聴 東京地裁527号法廷
証人尋問 時間10時～17時
- 8月9日（木） 同上

原発事故 今の汚染の実態は？

破損原発の圧力容器直下の放射線量は今でも毎時7～8シーベルトで、人が1時間で死んでしまいます。

期間困難区域（高瀬川の南側）の道路の路肩の土からは5万0584ベクトルが検出されました。

0.3平方キロの港湾内には今も毎日300トンの汚染水が流れこんでいます。そして、湾内の汚染水は毎日半分が外洋の水と入れ替わっています。

外洋に流れでた汚染水は2年半で希釈されながら太平洋を一周しています。世界を汚染し続けているのです。

そして、流れ出た汚染水は還流して日本近海を汚染しています。2016年には新潟沖で1.83ベクトル。沖縄で1.51ベクトル。四国沖で1.90ベクトルが検出されました。

第一原発から北に30キロ離れた海底土で4100ベクトル（2012年1月）が検出されています。

敷地内のタンクには、汚染水を処理した後のトリチウム水が2018年4月現在で85万トン、タンク数で580基たまっています。

汚染された地域は福島を中心に栃木・群馬・新潟・宮城・茨城・埼玉・千葉・東京・山梨・神奈川・長野・山形・岩手・静岡に及んでいます。

福島県内の汚染土は2200万立方メートル。

指定廃棄物は福島17万2376トン。栃木1万3533トン。東京981トンなど、首都圏を中心に20万トンあります。

高濃度の汚泥は600立方メートル。使用済み防護服6万6400立法メートル。汚染された代採木12万立方メートル。汚染されたがれきは21万1100立法メートルあります。

千葉の手賀沼からは最高5867ベクトル。茨城の霞ヶ浦からは1022ベクトルが検出されています。手賀沼から東京湾にそそぐ大堀川の上流では2705ベクトルの汚泥の最高値が記録されました。（15年1月）

東京湾の花見川河口からは373ベクトルが記録されました（2017年9月調査）

都心を流れる河川の底土では、鎧橋（452）茅場橋（388）江戸橋（326）勝どき橋で233ベクトルを記録しています。（2015年10月）

荒川河口では212ベクトル。多摩川河口でも154ベクトル。鶴見川では154ベクトル検出されています。(17年9月)

汚染された魚が死んで、その体内のセシウムは海底の汚泥につもり、その汚泥を餌にするゴカイから再び魚の身体に入る。そうして底魚の汚染は続いています。放射能はなくならない。移動するだけです。

阿武隈川のヤマメ・イワナなどの溪流魚からセシウムなどの放射線物質が検出されています。原発直近の請戸川に汚染されていないヤマメを放流すると、1ヶ月で1000ベクトルも汚染されました。阿武隈川では2016年でもヤマメから最大値170ベクトルが検出されています。ゼロまでに後何年かかるのか？

馬の奇妙な死。原発後、近くの牧場で放牧中の馬13頭が3ヶ月間で死にました。足腰が弱り、歩行困難。やがて肝機能障害を起こして死にいたりしました。

福島市西部の山中のサルの体内から10000ベクトル以上のセシウムが検出されました。

オオタカが危機。繁殖成功率が低下。これまで繁殖率は78%だったが、事故の翌年が55%。2013年が50%に低下しています。捕食を通して、内部被爆したか、空間線量の影響か。詳しい調査は必要です。

当然人間にも被害は出ています。甲状腺ガン及び疑いの患者は172人でています。

事故直後のモミの木に枝が伸びない成長異常。大熊町では98%。浪江町では27%~44%。低い北茨木では6%でした。

飯館村の山菜。コシアブラ9万2783ベクトル。コゴミ1384ベクトル。フキノトウ195ベクトル。ワラビ914ベクトル。タラの芽95ベクトル(16年3月)。コシアブラは浅い地面に根を張るため特に汚染が強いです。

家庭の食事にもセシウム。福島県内の家庭の食事からは4.01ベクトル。関東では0.35ベクトルが検出されています。

今現在分かっている放射性物質の主なリスクは、ヨウ素131による甲状腺がん、ストロンチウム90による白血病など。またセシウム134,137は、筋肉・内臓などに広く分布し、生殖系や膀胱の発ガンリスクを高め、心臓や胸腺(免疫器官)などに影響を与えると危惧されています。

最近若い人に増えている心筋梗塞・突然死との関係はまだはっきりしていない。・・疑いは残るが。(渡辺)

労働法の学習会に参加し、びっくり！！

政府は、“労働法のいらぬ社会”をめざして
いた！2016厚労省報告「働き方の未来2035」

「雇用契約によらない自由な働き方」ができる社会を実現！？
って、「労働法のいらぬ社会」をつくるってことじゃないか。
と、怒りながらも、「雇用と請負と委任はどう違うの？」「労働者の定義とは？」から始まって、

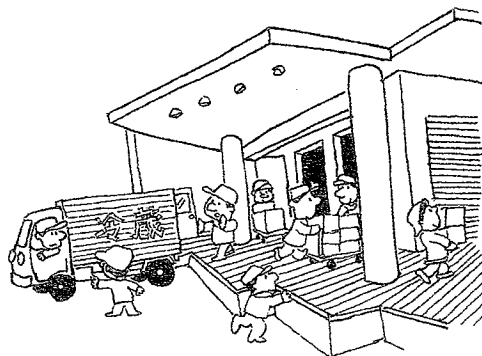
- ①「雇用関係によらない働き方」
プラットフォーム（紹介業者）・働き手・企業
- ②「柔軟な働き方」
雇用型テレワーク・ 自営型テレワーク・副業・兼業
- ③「雇用類似の働き方」
等々について、駿河台通り法律事務所の早田弁護士に詳しく教えていただきました。

【労働法に守られる労働者がいなくなる！】、そんなことを許してはいけません。

最後に、今国会で

「生産性向上特別措置法」と「産業競争力強化法改正法」“規制のサンドボックス”制度が成立してしまいました。法律によらずに試行的実験（規制外し）ができるそうです。要注意！

伊藤



安倍9条改憲の！政治の腐敗と人権侵害を許さない！ 安倍政権の即時退陣を要求する6・10国会前行動

この日、東京南部1000人委員会は日比谷図書館の玄関前に集合しました。6名が結集し国会正門前に移動しました。あいにくの雨の中でしたが、時間が経つに連れ続々と集まり主催者発表で2万7千人もの人が結集しました。そして、「安倍政権を皆で倒そう！」「森友、加計疑惑徹底追及！」「改憲発議みんなで止めよう！」「諦めないぞ！」などのコールが国会前に響き渡りました。

集会は、主催者代表の福山さんから「安倍政権の暴走が続き嘘だらけの政権になっている。これを許せば平和と民主主義、未来も壊される。野党と全国の仲間が闘えば必ず安倍政権を倒す事が出来る。確信を持って共に闘おう！」と訴えられました。

各野党からは「安倍批判」と「共に闘う決意」が述べられ、また、様々な分野からも安倍批判の発言がありました。

今、参院で「働き方改悪・高プロ」の強行採決が懸念されていますが、棗一郎弁護士、過労死遺族の会、エキタス、雇用共同アクションの方々、その危険性を強く訴えられました。沖縄の山城博治さんは「8月にも辺野古の埋め立ての土砂投入が始まる。数千の機動隊が暴力でやってくるだろう。負ける訳にはいかない。力を貸して欲しい。」とアピールされました。また、学者の佐藤学さんは、「安倍は平和の妨害ばかりしている。今や平和の脅威になっている。アジアの平和のためにも一刻も早く安倍政権を終わらせよう。」と訴えられました。

安倍の戦争政策推進の諸施策と働かせ方改革は私たちにとって「百害あって一利なし」です。安倍政権を皆で倒しましょう！



日本の未来は悪魔の世界か!? その1

私がユニオンと関わり出して10カ月になります。介護の仕事をしていて、「登録」している会社とのトラブルで、知人に言われて電話をしたのがきっかけでした。団体交渉をしてもらって助かりました。もしユニオンに行かなかっただら、役所とか弁護士とか一人で困って、とてもお金と時間がかかったと思います。ユニオンという「仕組み」は、社会には必要だと、つくづく思いました。国家機関の上層部が、今の世の中、これだけ腐っていたのでは、ユニオンも含めて、政府の反対勢力は必要不可欠です。労働組合と関わることなどないだろうと思っていた私は、ユニオンという組織を体で知ることによって、人生の良い勉強になり、いろいろな意味で学習させていただきました。

今、ユニオンも含めて他の政党も憲法9条改正を阻止しようとしています。憲法9条に「自衛隊」という文字を入れられると、いずれ日本は戦争への道を歩むことになりかねないからです。アメリカの軍人の一部に「アメリカは戦争になればアメリカ兵はいつでも何人か死んでいるのに、日本は金だけ出して平気か！」と皮肉を言われているのも分かります。憲法9条改正は戦争になる危険性を多分に含んでいます。絶対に阻止しなければなりません。

しかし、最終的に決断するのは最高裁判所、最高裁判官集団です。最高裁判官を任命するのは天皇です。決めるのは総理大臣です。総理大臣イコール自民党総裁です。要するに自民党が最高裁判官を決めているのです。だから最高裁も自民党の喜ぶ決定を出すのは目に見えています。講談社の「絶望の裁判所」という本を読めば、司法業界がどれだけ腐っているか分かります。

私は、かつて裁判をして、最高裁まで行き、最終的に棄却でした。私が全くの被害者でありながら、相手が建築会社の息子で、しかも大手企業のエリート社員だったからです。建築会社なら大体自民党に献金をしています。大手企業の長老弁護士は、かつて裁判官だった弁護士です。だから、現最高裁判官は、かつての後輩又は部下です。私の場合、相手が一方的に恐喝行為をしていて、私が100%の被害者であるにもかかわらず、警官に訴えても相手にされず、県知事に手紙を書いても最終的にもみ消され、裁判をしても相手企業の弁護士と裁判官が同じ県出身で、準備書面に詳しく書いても話を全く別の物語に作り替えられ、そして棄却です。そして、一審で決まったことは、内容を全く読みもせず、高裁・最高裁と棄却でした。(続く。小野)

労働と貧困 2018年5月(出所は朝日新聞・東京新聞)

- 1日 NTTグループが福利厚生制度を見直し、健康管理のメニューを中心に正社員の制度に一本化して正社員と非正社員の間の待遇差を解消。
- 9日 衆院厚生労働委員会で働き方改革関連法案の審議が本格スタート。
- 15日 厚労省が働き方改革関連法案をめぐる労働時間の調査データ全体の約2割を削除する精査結果を公表。
- 17日 システム開発会社の裁量労働制の男性社員(当時28)が昨年8月死亡した原因は長時間労働として池袋労基署が労災認定していたことが判明。
- 17日 テレビ朝日のドラマのプロデューサーだった男性社員(当時54)が2015年2月に心不全で死亡したのは長時間労働による過労が原因だったとして、三田労働基準監督署が労災認定していたことが分かった。
- 16日 「過労死を考える家族の会」、過労死弁護団、日本労働弁護団が高度プロフェッショナル制度創設の撤回を求める共同声明を発表。
- 18日 野村不動産で男性社員が裁量労働制で働き過労自殺した問題で、その約4年前の調査で新宿労基署が違法適用を見抜けなかったことが判明。
- 19日 今春卒業した大学生の就職率は前年同期より0.4ポイント高い98.0%で、調査を始めた1997年卒以来の過去最高を更新。来春卒業予定の大学生の内定率も前年を大幅に上回っている。
- 20日 朝日新聞と河合塾の共同調査によると全国の大学の教員のうち約半数は非常勤で、常勤の専任教員も約4分の1が「特任」「特命」などの形で任期付き雇用となっていることがわかった。
- 25日 衆院厚生労働委員会で働き方改革関連法案が自民・公明・維新の賛成多数で可決。
- 29日 厚労省によると4月の有効求人倍率は前月と同じ1.59倍。総務省によると4月の完全失業率は前月と同じ2.5%で完全失業者数172万人。